

第三計画期間 地球温暖化対策推進状況評価項目一覧表(第二区分事業所)

参考資料4

評価項目の区分		No.	評価項目	
I 一般 管理 事項	1. CO2削減推進体制の整備	1.1	CO2削減推進会議等の設置及び開催	
		1.2	PDCA管理サイクルの実施体制の整備	
		1.3	ISO14001の取得	
		1.4	CO2削減に関するQCサークル活動、改善提案制度の導入	
		1.5	エネルギー管理優良工場、省エネ大賞等の表彰	
	2. 図面、管理標準等の整備	2.1	図面・改修履歴等の整備	
		2.2	設備台帳等の整備	
		2.3	管理標準等の整備	
	3. 主要設備等に関する計測・計量及び記録	3.1	エネルギー管理システムの導入	
		3.2	電力負荷状況・発電状況等の把握に必要な計測・計量設備の導入	
		3.3	エネルギー消費先別の使用量把握に必要な計測・計量設備の導入	
		3.4	系統別の使用量把握に必要な計測・計量設備の導入	
		3.5	管理日報・月報・年報の作成	
		3.6	ユーティリティ設備の分析に必要な計測・計量設備の導入	
	4. エネルギー消費量・CO2排出量の管理	4.1	生産工程・処理工程のエネルギー管理	
		4.2	エネルギー消費特性の把握、エネルギー消費原単位の算出及び管理	
		4.3	CO2排出量の管理	
		4.4	CO2削減目標の設定、CO2削減対策計画の立案及び実績の集約・評価の実施	
		4.5	CO2削減対策の啓発活動の実施	
		4.6	改善策の立案・実施及び効果検証の実施	
4.7		ユーティリティ設備の運転解析の実施		
4.8		従業員等への環境・エネルギー情報提供システムの導入		
5. 保守・点検の管理	5.1	保守・点検計画の策定及び実施		
II 設備 及び 建物 の 性能 に 関 する 事 項	I ・ ユ ー テ ィ リ テ ィ 設 備 等 の 省 エ ネ ル ギ ー 性 能	a. 蒸気供給設備	1a.1	高効率蒸気ボイラーの導入
		1a.2	蒸気ボイラーのエコマイザー又はエアヒーターの導入	
		1a.3	蒸気弁・フランジ部の断熱	
		1a.4	蒸気ドレンタンクの断熱	
		1a.5	蒸気ボイラーの台数制御の導入	
		1a.6	蒸気ドレン回収設備の導入	
		1a.7	蒸気ドレンのクローズド回収方式の導入	
		1a.8	蒸気ボイラーの小型分散システムの導入	
		1a.9	省エネ型スチームトラップの導入	
		1a.10	蒸気ボイラーの押込送風機インバータ制御の導入	
		1a.11	不要蒸気配管の撤去・蒸気配管ルート・サイズの変更	
		1a.12	圧力差タービンの導入	
		1a.13	フラッシュ蒸気利用設備の導入	
		1a.14	蒸気減圧エネルギー動力回収設備の導入	
		1a.15	アキュムレーターの導入	
		1a.16	負荷に適した容量のバーナーへの変更	
		II 設備 及び 建物 の 性能 に 関 する 事 項	I ・ ユ ー テ ィ リ テ ィ 設 備 等 の 省 エ ネ ル ギ ー 性 能	b. 熱源・熱搬送設備、冷却設備
1b.2	水搬送経路の密閉化			
1b.3	熱源の台数制御の導入			
1b.4	冷却塔ファン等の台数制御又は発停制御の導入			
1b.5	熱源2次ポンプ変流量制御の導入			
1b.6	熱源2次ポンプの適正容量分割又は小容量ポンプの導入			
1b.7	高効率冷却塔の導入			
1b.8	高効率熱源ポンプの導入			
1b.9	大温度差送水システムの導入			
1b.10	熱源機器出口設定温度の遠方制御の導入			
1b.11	熱源1次ポンプ変流量制御の導入			
1b.12	冷却水ポンプ変流量制御の導入			
1b.13	熱源2次ポンプの末端差圧制御の導入			
1b.14	熱交換器の断熱			
1b.15	蓄熱システムの導入			
1b.16	冷却塔ファンインバータ制御の導入			
1b.17	フリークーリングシステムの導入			
1b.18	冷却水ろ過冷却リサイクルシステムの導入			
1b.19	冷却水ON/OFF制御システムの導入			
1b.20	中温冷水利用システムの導入			
1b.21	統合熱源制御システムの導入			
1b.22	熱源2次ポンプの送水圧力設定制御の導入			

評価項目の区分		No.	評価項目
II 設備及び建物の性能に関する事項	1 ・ユーティリティ設備等の省エネルギー性能	c. コージェネレーション設備	1c.1 高効率コージェネレーションの導入
		d. 受変電設備、配電設備	1d.1 高効率変圧器の導入
			1d.2 力率改善制御システムの導入
			1d.3 デマンド制御システムの導入
			1d.4 低圧動力回路への力率改善コンデンサの導入
			1d.5 400V配電方式の導入
			1d.6 低負荷変圧器の統合
			1d.7 変圧器の台数制御の導入
			1d.8 大型変圧器の冷却設備制御の導入
			1d.9 高効率UPSの導入
		e. 圧縮空気供給設備	1e.1 高効率エアコンプレッサーの導入
			1e.2 エアコンプレッサーの台数制御の導入
			1e.3 コンプレッサー室への換気設備の導入
			1e.4 圧縮空気配管のループ配管化
			1e.5 エアコンプレッサーの分散化
			1e.6 圧縮空気配管の高圧ライン/低圧ラインの系統分割
			1e.7 ブースター方式の導入
			1e.8 吸気冷却システムの導入
			1e.9 コンプレッサーの排熱回収システムの導入
			1e.10 パージ制御装置の導入
			1e.11 エアコンプレッサー排熱の局所排気システムの導入
	1e.12 フィルタの低圧損化		
	1e.13 高効率ドライヤーの導入		
	f. 給排水・給湯設備、排水処理設備	1f.1 高効率給水ポンプの導入	
		1f.2 排水処理用の高効率ポンプ・ブロワの導入	
		1f.3 排水再利用システム等の導入	
		1f.4 微細気泡散気管の導入	
		1f.5 ばっ気用ブロワの変風量制御の導入	
		1f.6 ばっ気用ブロワの溶存酸素濃度制御の導入	
		1f.7 高効率給湯ヒートポンプユニットの導入	
	2 ・建築設備の省エネルギー性能	a. 空調・換気設備	2a.1 高効率パッケージ形空調機の導入
			2a.2 電気室・エレベーター機械室の温度制御の導入
			2a.3 高効率空調機の導入
			2a.4 高効率空調・換気用ファンの導入
			2a.5 ウォーミングアップ時の外気遮断制御の導入
			2a.6 空調機の変風量システムの導入
			2a.7 空調機の気化式加湿器の導入
			2a.8 外気冷房システムの導入
			2a.9 局所冷暖房設備の導入
			2a.10 CO2濃度による外気量制御の導入
			2a.11 ファンコイルユニットの比例制御の導入
			2a.12 空調の最適起動制御の導入
			2a.13 全熱交換器の導入
			2a.14 大温度差送風空調システムの導入
			2a.15 放射冷暖房空調システムの導入
2a.16 置換換気システムの導入			
2a.17 空調機の間欠運転制御の導入			
2a.18 高効率厨房換気システムの導入			
2a.19 厨房外調機・ファンの風量モード切替制御の導入			
2a.20 人感センサーによる換気制御の導入			
2a.21 デシカント空調システムの導入			
2a.22 ファンの手動調整用インバータの導入			
2a.23 気流感創出ファン・サーキュレーションファンの導入			
b. 照明設備		2b.1 高効率照明器具の導入	
	2b.2 高輝度型誘導灯・蓄光型誘導灯の導入		
	2b.3 照明のゾーニング制御の導入		
	2b.4 照明の人感センサーによる在室検知制御の導入		
	2b.5 照明の局所制御の導入		
	2b.6 照明の初期照度補正制御の導入		
	2b.7 照明の昼光利用照明制御の導入		
	2b.8 照明のタイムスケジュール制御の導入		
	2b.9 タスク&アンビエント照明システムの導入		
	2b.10 照明の明るさ感知による自動点滅制御の導入		
	2b.11 照明のセキュリティ連動制御の導入		
	2b.12 誘導灯の消灯制御の導入		

評価項目の区分		No.	評価項目
II 設備及び建物の性能に関する事項	2 ・ 建築設備の省エネルギー性能	c. 衛生設備	2c.1 大便器の節水器具の導入
			2c.2 省エネ型便座又は洗浄便座のスケジュール制御の導入
			2c.3 洗面器の自動水栓の導入
			2c.4 便所への擬音装置の導入
			2c.5 自然冷媒ヒートポンプ給湯器の導入
			2c.6 潜熱回収給湯器の導入
		d. 昇降機設備	2d.1 エレベーターの可変電圧可変周波数制御方式の導入
			2d.2 エレベーターの群管理制御の導入
			2d.3 エレベーターかご内の照明、ファン等の不使用時停止制御の導入
	2d.4 エレベーターの電力回生制御の導入		
	e. その他	2e.1 グリーン購入法適合商品のオフィス機器の導入	
		2e.2 省エネ型自動販売機又は自動販売機のスケジュール制御の導入	
		2e.3 高効率厨房機器の導入	
	3 ・ 建物の省エネルギー性能	a. 建物外皮	3a.1 高性能な建物外皮の導入
			3a.2 隙間風対策の導入
			3a.3 ブラインドの日射制御及びスケジュール制御の導入
			3a.4 屋上緑化の導入
			3a.5 壁面緑化の導入
			3a.6 遮熱塗料塗布・遮熱フィルムの導入
			3a.7 屋根への遮熱塗装の導入
b. 自然エネルギーの利用		3b.1 自然採光を利用したシステムの導入	
		3b.2 自然通風を利用したシステムの導入	
		3b.4 年間を通して安定した地中温度を利用したシステムの導入	
4.再生可能エネルギー・未利用エネルギー	4.1 太陽光発電システムの導入		
	4.2 再生可能エネルギー・未利用エネルギーシステムの導入		
III 設備及び事業所の運用に関する事項	1 ・ ユーティリティ設備等の運用管理	a. 蒸気供給設備	1a.1 蒸気ボイラーの空気比の管理
			1a.2 蒸気ボイラーの設定圧力の適正化
			1a.3 部分負荷時の蒸気ボイラー運転の適正化
			1a.4 非使用エリアの蒸気供給バルブの閉止
			1a.5 非使用時間帯の蒸気ボイラーの停止
			1a.6 蒸気ボイラーの給水水質・ブロー量の管理
			1a.7 蒸気配管の保温の確認
			1a.8 蒸気ボイラーの起動時間の適正化
			1a.9 スチームトラップの効果検証の実施
		b. 熱源・熱搬送設備、冷却設備	1b.1 燃焼機器の空気比の管理
			1b.2 冷凍機の冷却水温度設定値の調整
			1b.3 冷温水管等の保温の確認
			1b.4 インバータ制御系統のバルブの開度調整
			1b.5 熱源不要期間の熱源機器等停止
			1b.6 空調停止時の熱源運転時間の短縮
	1b.7 熱源機器の冷温水出口温度設定値の調整		
	1b.8 部分負荷時の熱源運転の適正化		
	1b.9 部分負荷時の熱源ポンプ運転の適正化		
	1b.10 蓄熱槽の管理		
	1b.11 ミキシングロス防止のためのバルブ開度の確認		
	1b.12 空調開始時の熱源起動時間の適正化		
	c. コージェネレーション設備	1c.1 コージェネレーションの運転の適正化	
	d. 受変電設備、配電設備	1d.1 不要期間・不要時間帯の変圧器の遮断	
		1d.2 変圧器タップ切換による電圧の最適化	
		1d.3 昼間運転設備の夜間移行	
	e. 圧縮空気供給設備	1e.1 非使用エリアの圧縮空気供給バルブの閉止	
		1e.2 非使用時間帯のエアコンプレッサーの停止	
		1e.3 部分負荷時のエアコンプレッサー運転の適正化	
		1e.4 エアコンプレッサーの設定圧力の適正化	
		1e.5 エアコンプレッサー吸入空気温度の管理	
1e.6 ドライエアの設定露点温度の緩和			
f. 給排水・給湯設備、排水処理設備	1f.1 給水・給湯バルブの調整		
	1f.2 給水圧力の管理		
	1f.3 揚水ポンプのバルブの開度調整		
	1f.4 貯湯温度設定の緩和		
	1f.5 給湯不要時間帯の給湯循環ポンプの停止		
	1f.6 ばっ気設備の必要ばっ気圧力に応じた空気供給圧力の管理		

評価項目の区分		No.	評価項目
Ⅲ 設備及び事業所の運用に関する事項	2 ・ ユーティリティ設備等の保守管理	a. 蒸気供給設備	2a.1 蒸気ボイラーの点検・清掃
			2a.2 蒸気配管・バルブ・スチームトラップからの漏れ点検
			2a.3 蒸気制御バルブ等の作動チェック
			2a.4 蒸気ボイラーのメーカーによる遠隔監視
		b. 熱源・熱搬送設備、冷却設備	2b.1 熱源機器の点検・清掃
			2b.2 熱交換器の清掃
			2b.3 熱源用制御機器の点検及び制御バルブ等の作動チェック
			2b.4 冷却水の適正な水質管理及び冷却塔の充填材の清掃
			2b.5 熱源機器のメーカーによる遠隔監視
		c. コージェネレーション設備	2c.1 コージェネレーション設備の定期的な点検
		e. 圧縮空気供給設備	2e.1 圧縮空気配管・バルブからの漏れ点検
			2e.2 エアコンプレッサー吸込みフィルターの清掃
	2e.3 インタークーラーの清掃		
	3 ・ 建築設備の運用管理	a. 空調・換気設備	3a.1 居室の室内温度の適正化
			3a.2 室使用開始時の空調起動時間の適正化
			3a.3 換気ファンの間欠運転の実施
			3a.4 クールビズ・ウォームビズによる空調設定温度の緩和
			3a.5 エレベーター機械室・電気室の室内設定温度の適正化
			3a.6 CO2濃度・外気温湿度による外気取入量の調整
			3a.7 居室以外の室内温度の緩和
			3a.8 エレベーター機械室・電気室の換気ファンの夏季停止
			3a.9 エレベーター機械室・電気室の空調機の給気・還気設定温度の適正化
			3a.10 ファンのプリーダウンの実施
			3a.11 パッケージ形空調機の省エネチューニングの実施
		b. 照明設備	3b.1 事務室以外の照度条件の緩和
			3b.2 照明のタイムスケジュールによる消灯
			3b.3 事務室の室内照度の適正化
			3b.4 事務室の照度条件の緩和
			3b.5 時間外等の照明点灯エリアの集約化
		c. 衛生設備	3c.1 洗浄便座暖房の夏季停止
			3c.2 給湯温度設定の緩和
			3c.3 貯湯式電気温水器の夜間・休日の電源停止
			3c.4 便所洗面給湯の給湯中止又は給湯期間の短縮
d. 昇降機設備		3d.1 夜間・休日等のエレベーターの運転台数の削減	
e. その他	3e.1 空調空間と非空調空間の境にある出入口の開閉の管理		
	3e.2 自動販売機の照明の消灯		
4 ・ 建築設備の保守管理	a. 空調・換気設備	4a.1 空調機・ファンコイルユニット等のフィルターの清浄	
		4a.2 センサー類の精度チェック及び制御ダンパ等の作動チェック	
		4a.3 空調機・ファンコイルユニット等のコイルフィンの清浄	
		4a.4 パッケージ屋外機のフィンコイル洗浄	
		4a.5 ファンベルトの張力調整	
		4a.6 省エネファンベルトへの交換	
	b. 照明設備	4b.1 照明器具の清掃	
		4b.2 照明用制御設備の作動チェック	
		4b.3 ランプ交換時の初期照度補正リセットの実施	

評価項目の区分		No.	評価項目
II 設備及び建物の性能に関する事項	5 ・生産・プラント・特殊設備の省エネルギー性能	a.燃料の燃焼	5a.1 燃料の供給量・空気比を調整できるバーナー等の導入
			5a.2 通風量・燃焼室内の圧力を調整できる通風装置の導入
			5a.3 通風装置のインバータ制御の導入
			5a.4 工業炉のリジェネレイティブバーナーの導入
			5a.5 工業炉のリジェネレーター等の導入
		b.加熱及び冷却並びに伝熱	5b.1 加熱・冷却制御システムの導入
			5b.2 塗装ブースの3WET塗装システムの導入
		c.排熱回収	5c.1 排ガスの排熱回収設備の導入
		d.断熱・保温	5d.1 燃焼設備・熱利用設備への二重扉の導入
			5d.2 燃焼設備・熱利用設備への空気流等による遮断設備の導入
			5d.3 工業炉の炉壁外面温度による断熱強化
			5d.4 燃焼設備・熱利用設備炉体開口部の縮小・密閉
			5d.5 既存の燃焼設備・熱利用設備の断熱強化
		e.電動力応用設備・電気加熱設備	5e.1 生産プロセスにおける電動機の台数制御の導入
			5e.2 中・大容量モータ冷却ファンのモータ連動制御の導入
			5e.3 エアブロー機器への省エネ型エアノズルの導入
			5e.4 生産プロセスにおける電動機の回転数制御の導入
			5e.5 電気溶接機のインバータ制御の導入
			5e.6 油圧・空圧駆動成型機の電動化
			5e.7 高効率クレーンの導入
			5e.8 生産プロセスにおける高効率ポンプの導入
			5e.9 生産プロセスにおける高効率ブロワ・ファンの導入
			5e.10 油圧・空圧駆動アクチュエータの電動化
			5e.11 空圧駆動アクチュエータの低圧化
			5e.12 ブロー工程におけるエアコンプレッサーのブロワ化
			5e.13 高効率コンベアの導入
			5e.14 ブロー工程の縮小
			5e.15 ブロワのインレットベーン制御の導入
			5e.16 ブロワの動力伝達装置による減速の導入
			5e.17 塗料循環システムにおける油圧・空圧ポンプの電動ポンプ化
			5e.18 塗料循環システムのフローコントロールシステムの導入
		f.特殊空調設備	5f.1 クリーンルームのローカルリターン方式の導入
			5f.2 省エネ型ファンフィルタユニットの導入
			5f.3 ファンフィルタユニットの台数制御の導入
			5f.4 半導体プロセス等における局所クリーン化の導入
			5f.5 クリーンルーム空調機のインバータ制御の導入
			5f.6 恒温恒湿室の部分層流方式の導入
			5f.7 恒温恒湿室の再熱負荷の軽減手法の導入
			5f.8 冷媒ホットガスレヒート除湿システムの導入
			5f.9 高効率冷凍・冷蔵設備の導入
			5f.10 クリーンルームの顕熱処理用ドライコイルの導入
			5f.11 クリーンルームの局所冷却システムの導入
			5f.12 クリーンルームの陽圧排気の一般室利用
			5f.13 省エネ型クリーンルーム空調コントローラの導入
			5f.14 クリーンルームの外調機省エネ制御システムの導入
			5f.15 恒温恒湿室の露点飽和散水システムの導入
			5f.16 動物実験施設への空気熱交換器の導入
			5f.17 換気式飼育ラックによる部分換気方式の導入
			5f.18 少排気量ドラフトチャンバーの導入
			5f.19 ドラフトチャンバーの換気量可変制御システムの導入
		5f.20 空調予熱コイルへの冷凍機冷却水利用システムの導入	
		5f.21 塗装ブース空調のウィンドウ制御の導入	
		5f.22 塗装ブース排気リサイクルシステムの導入	
		5f.23 冷凍車プラットホームへの冷房設備の導入	
	g.特殊排気設備	5g.1 高効率脱臭装置の導入	
		5g.2 生産設備と脱臭装置の連動制御の導入	
		5g.3 直燃式脱臭装置の排熱回収ボイラー・エコマイザーの導入	
		5g.4 直燃式脱臭装置の精留副生液の混合燃焼システムの導入	
		5g.5 直燃式脱臭装置の待機時温度低下制御の導入	
		5g.6 スクラバーの排熱回収システムの導入	

評価項目の区分		No.	評価項目		
項 II ギ 5 性能 ・ プラント・ 特殊設備の 省エネルギー 設備及び 建物の性能に 関する事	h.純水供給設備	5h.1	純水ポンプのインバータ制御の導入		
		5h.2	超低圧RO膜の導入		
		5h.3	高効率UV酸化装置の導入		
		5h.4	純水ROライン回収装置の導入		
		5h.5	純水冷却循環システムの導入		
		5h.6	排熱利用による蒸留式純水製造装置の導入		
	i. 場内輸送設備	5i.1	高効率フォークリフトの導入		
		5i.2	低燃費車の導入		
		5i.3	高効率トランスファークレーンの導入		
	j.追加評価事項	5j.1			
項 III 5 ・ 生産・ プラント・ 特殊設備の 運用管理 設備及び 事業所の運用 に関する事項	a.燃料の燃焼	5a.1	燃焼設備の空気比の管理		
		5a.2	燃焼設備の運転台数の調整		
		5a.3	燃料の管理		
		5a.4	燃焼設備の空運転時間の短縮		
	b.加熱及び冷却並びに伝熱	5b.1	熱媒体の温度・圧力・量の管理		
		5b.2	非使用時の蒸気供給バルブの閉止		
		5b.3	被加熱物・被冷却物の装てん方法の調整		
		5b.4	炉内被加熱物の温度管理		
		5b.5	ヒートパターンの改善		
		5b.6	工程間の待ち時間の短縮		
		5b.7	複数の加熱等を行う設備の負荷の集約化		
		5b.8	断続的な運転を行う設備の運転の集約化		
		5b.9	炉内ガス循環の改善		
	c.排熱回収	5c.1	排ガスの排熱回収率の管理		
	d.断熱・保温	5d.1	燃焼設備・熱利用設備の開閉回数・開閉時間・開口面積の管理		
	e.電動力応用設備・電気加熱設備	5e.1	非使用時の電気使用設備の停止		
		5e.2	電気炉における被加熱物の装てん方法の調整		
		5e.3	電気炉における炉内被加熱物の温度管理		
		5e.4	エアブローの適正化		
		5e.5	生産プロセスにおけるポンプ・ブロワ・ファンの間欠運転の実施		
		5e.6	電気炉におけるヒートパターンの改善		
		5e.7	電気炉における工程間の待ち時間の短縮		
		5e.8	電解設備の電解効率の改善		
		5e.9	電気加熱設備のタップ切替・ON/OFFの実施		
	f.特殊空調設備	5f.1	クリーンルームの清浄度の適正化		
		5f.2	非使用時の特殊空調室の低風量運転の実施		
		5f.3	冷凍・冷蔵設備冷却器の除霜(デフロスト)の実施		
		5f.4	特殊空調室の温度・湿度設定の緩和		
		5f.5	特殊空調室の運転時間の短縮		
		5f.6	特殊空調室の温度・湿度PID制御の調整		
		5f.7	気流シミュレーションによるクリーンルームの気流改善		
	g. 特殊排気設備	5g.1	特殊排気設備の排気量の適正化		
		5g.2	非使用時の特殊排気設備の低風量運転の実施		
	h.純水供給設備	5h.1	純水原水加温設定温度の適正化		
		5h.2	RO装置等の運転台数の適正化		
		5h.3	UVランプ・UV酸化器の間引き・停止		
		5h.4	製品洗浄待ち時間中のスタンバイブロー低減の実施		
		5h.5	RO装置回収率の適正化		
	i. 場内輸送設備	5i.1	燃費の管理		
	守 6 管理 生産・ プラント・ 特殊設備の 保	a.燃料の燃焼	6a.1	燃焼設備の定期的な保守・点検	
		b.加熱及び冷却並びに伝熱	6b.1	熱交換器等の定期的な付着物の除去	
			c.排熱回収	6c.1	排熱回収設備の定期的な保守・点検
				d.断熱・保温	6d.1
		6d.2	配管の定期的な保守・点検		
		6d.3	燃料・製品貯蔵設備の定期的な保守・点検		
		e.電動力応用設備・電気加熱設備	6e.1	電動力応用設備・電気加熱設備の定期的な保守・点検	
			6e.2	生産プロセスにおけるブロワ・ファンのフィルターの清掃	
f.特殊空調設備		6f.1	特殊空調設備の定期的な保守・点検		
		6f.2	冷凍・冷蔵庫の保温管理		